

JET-500Z

PCでのデータ編集

目次

1	キャッシュレジスタからデータを取り込む.....	3
1.1	ファイル名.....	3
1.2	データを取り込む.....	3
2	設定データ編集.....	6
2.1.1	エクセルでの編集.....	9
2.1.2	編集例.....	9
2.1.3	ファイル保存時の注意点.....	12
2.2	キャッシュレジスタへ反映.....	13

1 キャッシュレジスタからデータを取り込む

1.1 ファイル名

部門データ : DPT_DATA.CSV
PLUデータ : PLU_DATA.CSV
担当者データ : CLK_DATA.CSV
ヘッダメッセージ : HEAD_MSG.CSV
フッタメッセージ : FOOT_MSG.CSV

1.2 データを取り込む

キャッシュレジスタのデータを microSD カードに取り込みます。
以下はキャッシュレジスタの操作手順です。

[↑][↓] キーで「設定」を選択し、[現計/預] キーを押してください。
<メニュー画面>

登録
点検レポート
精算レポート
設定
オフ

設定画面から「SDへの保存／読込」を[↑][↓]キーで選択し、
[現計／預]キーを押してください。

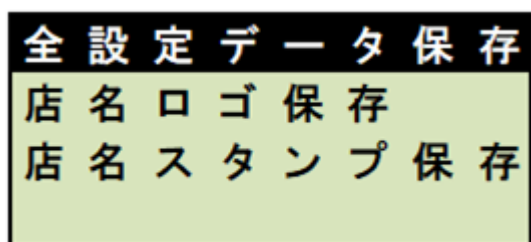
<設定画面>

部 門
PLU
担 当 者
割 引 率
ヘ ッ ダ メ ッ セ ー ジ
フ ッ タ メ ッ セ ー ジ
消 費 税 等
登 録 番 号
レシート オフ°シヨン等
レホ°ート オフ°シヨン等
他 担 当 オフ°シヨン等
日 付 / 時 刻
設 定 確 認
SDへの保存／読込
リセツト等

「SDカードへの保存」を選択し、[現計／預]キーを押してください。

SDカードへの保存
SDカードから読込
SDカードの初期化

保存したい項目を選択し、[現計／預] キーを押します。

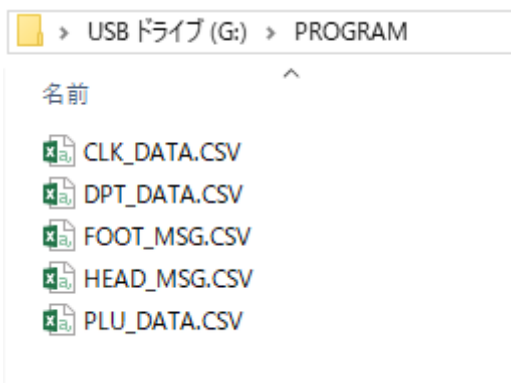


※全設定データとは、部門・P L U ・担当者・ヘッダメッセージ・フッタメッセージデータです。

2 設定データ編集

microSD カードで取り込んだデータはCSV形式になっているので、エクセルやメモ帳などで編集できます。

各設定データは、「1.1 ファイル名」で記した名前になっています。



2.1 エクセルでの編集

エクセルで編集する場合の画面イメージと編集例、保存時の注意点を示します。

2.1.1 画面イメージ

①部門データ (DPT_DATA.CSV)

	部門	部門名称	単価	売価の正負	一般/単品	税種	税属性
	A	B	C	D	E	F	G
1	1	食材部門	100	0	0	1	1
2	2	飲料部門	200	0	0	2	1
3	3	惣菜部門	300	0	0	3	1
4	4	おやつ部門	400	0	0	4	1

部門番号 … 1～8

部門名称 … 半角 12 文字（全角 6 文字）まで

単価 … 最大 7 桁（0～9999999）

売価の正負 … 0＝プラス売り 1＝マイナス売り

一般／単品 … 0＝一般売り 1＝単品売り

税種 … 1＝税 1 2＝税 2 3＝税 3 4＝税 4

税属性 … 0＝非課税 1＝内税 2＝外税

②PLU データ (PLU_DATA. CSV)

	PLU 番号	PLU 名称	単価	リンク部門
	A	B	C	D
1	1	リンゴ	100	1
2	2	ハイナップル	200	2
3	3	ブドウ	300	3
4	4	PLU 0004	0	0
5	5	PLU 0005	0	0

PLU 番号 … 1～1000
 PLU 名称 … 半角 12 文字（全角 6 文字）まで
 単価 … 最大 7 桁（0～9999999）
 リンク部門 … 属する部門番号（1～8）

③担当者データ (CLK_DATA. CSV)

	担当者番号	担当者名	パスワード
	A	B	C
1	1	大崎	0
2	2	田ヶ原	0

担当者番号 … 1～8
 担当者名 … 半角 12 文字（全角 6 文字）まで
 パスワード … 3 桁（0 の場合、パスワードは未設定）

④ヘッダメッセージ(HEAD_MSG.CSV)、フッタメッセージ (FOOT_MSG.CSV)

	行番号	メッセージ		
	A	B	C	D
1	1	*...*	*...*	*...*
2	2	毎度ありがとうございます		
3	3	*...*	*...*	*...*

行番号 … ヘッダ 6 行、フッタ 4 行

メッセージ … 半角 32 文字 (全角 16 文字) まで

2.1.2 編集例

PLU データ「PLU_DATA.GSV」の PLU 番号 1~3 を編集した場合の例となります。

	A	B	C	D	E
1	1	リンゴ	100	1	
2	2	ハイナップ	200	2	
3	3	ブドウ	300	3	
4	4	PLU 0004	0	0	
5	5	PLU 0005	0	0	
6	6	PLU 0006	0	0	
7	7	PLU 0007	0	0	
8	8	PLU 0008	0	0	
9	9	PLU 0009	0	0	
10	10	PLU 0010	0	0	
11	11	PLU 0011	0	0	
12	12	PLU 0012	0	0	
13	13	PLU 0013	0	0	

※文字数や制限範囲を超えるなど、不正な入力をする、キャッシュレジスタに戻した時に「エラー 21:SDデータ不正」となり、書き込むことができません。

(文字数や制限範囲については「2.1.1 画面イメージ」を参照ください)

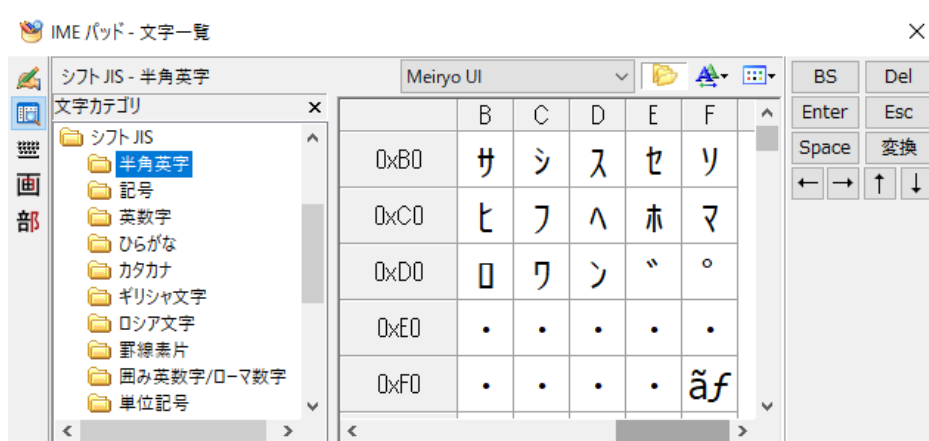
倍角文字コード入力

CSV ファイルは、文字コードが SHIFT-JIS になっています。

エクセルで倍角文字を入力したい場合は、IME パッドを使用します。

まず文字カテゴリでシフト JIS を選択します。

半角文字を倍角にしたい場合は、文字の前で 0xFE を入力してください。



また、全角の文字を倍角にしたい場合は、前後に 0xFE を入力してください。

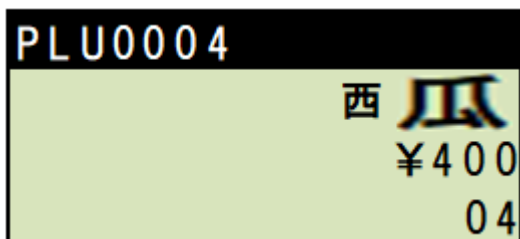
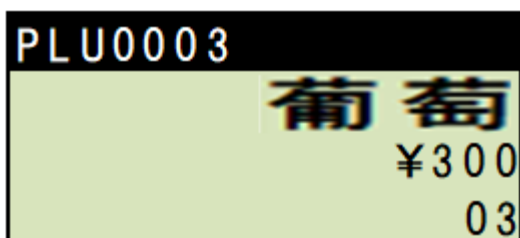
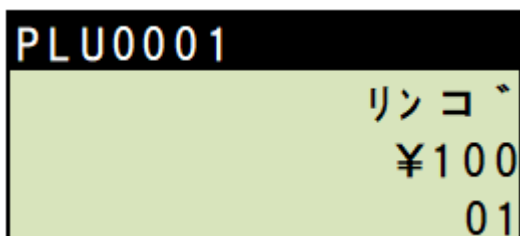
例：下記のようにエクセルで編集した場合（・が表示されているところが IME パッドで入力した倍角文字コードです）

半角文字“コ”を倍角

	A	B	C	D
1	リ	コ	100	1
2	ハイナップル		200	2
3	葡	萄	300	3
4	西	瓜	400	4
5	PIU0005		0	0

全角文字“瓜”を倍角

例：「2.1.2 編集例」で倍角に編集した PLU データをキャッシュレジスタに読み込み、
 「PLU 設定」で各 PLU を確認した画面です



設定確認印字は次のようになります。

PLU0001		リンゴ
	¥100	01
PLU0002		パイナップル
	¥200	02
PLU0003		葡萄
	¥300	03
PLU0004		西瓜
	¥400	04

2.1.3 ファイル保存時の注意点

ファイルを編集した後、CSV形式で保存する必要があります。



The screenshot shows the Microsoft Excel interface with the following data in the spreadsheet:

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	1	リンゴ	100	1						
2	2	ハイナッフル	200	2						
3	3	葡萄	300	3						
4	4	PLU 0004	0	0						
5	5	PLU 0005	0	0						
6	6	PLU 0006	0	0						

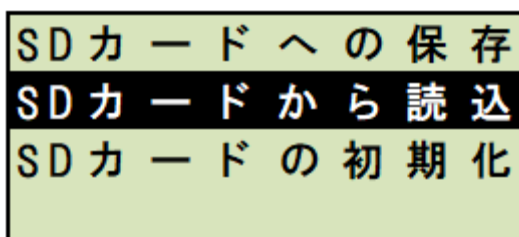
上記のようにデータをセル毎に入力した後データを上書き保存します。

2.2 キャッシュレジスタへ反映

microSD カードへ保存した設定データをキャッシュレジスタに読み込みます。

「1.2 データを取り込む」の「SD への保存／読込」のところまでは同じです。

「SD カードから読込」を選択します。



「全設定データ読込」を選択します。

